

一人ひとりが考える マスクのこと

新型コロナウイルス感染症対策におけるマスク着用について、考え方が見直されました。これまで屋外では原則不要、屋内では原則着用としていましたが、3月13日から、マスク着用は屋内・屋外ともに個人の判断に委ねられています。

問い合わせ 新型コロナウイルス感染症対策室 (☎ 0866-92-8278)

連絡会議を開催

マスク着用の見直しを前に3月10日、新型コロナウイルス感染症に関する連絡会議を開催。出席した地域の代表者らから、マスクの着脱に関して誹謗中傷が起こらない社会の構築や感染拡大防止への啓発を継続して行うことなどについて、意見が寄せられました。



地域全体で5類移行後の生活について考える



着ける・外す どう判断する？

重症化リスクの高い人（高齢者・妊娠中の人・基礎疾患のある人など）を市民全体で守るという視点を持ち、TPO（時・場所・場合）に応じた着脱を心掛けましょう。

▼子どもや重症化リスクの低い人 医療機関や高齢者施設などに行くときや混雑した電車・バスに乗るときなど、重症化リスクの高い人が集まる場所では、感染を広げないため、着用しましょう。屋外や屋内でも感染リスクの低い場面では外しましょう

▼重症化リスクの高い人 感染拡大時に混雑した場所に行くときなどは、自身を感染から守るため、着用を推奨します

基本的な感染対策はこれまで通り
マスク着用の考え方は変わりましたが、手洗い、消毒、換気、3密（密閉・密集・密接）の回避など基本的な感染対策や体調管理は変わっていません。今後も継続しましょう。

着ける人・外す人 それぞれの事情
花粉症などで、マスクが必要な人がいます。感覚過敏などで、マスクが着けられない人もいます。着ける、外すは個人の判断。お互いを尊重し、本人の意思に反してマスクの着脱を強いることがないようにしましょう。

トルコ地震 光と温もりを被災地へ

2月6日にトルコ南東部で発生した大地震を受け、市は、登山家の野口健さんが代表を務める認定NPO法人ピーク・エイドをはじめとするさまざまな団体と連携し、被災地支援活動を行っています。

▼被災地に明かりを届けよう

3月2日、「BUY ONE GIVE ONE トルコ地震支援」という活動が始まりました。これは、公式サイトで対象の太陽光充電式ランタンを1つ購入すると、販売元からトルコに同じランタンが1つ寄付されるというもの。自分用に購入した分を寄付に充てることもでき、1個分の金額で「1個を自分用・1個をトルコに寄付」か「2個ともトルコに寄付」を選べます。市は、この活動に賛同し、野口さんや歌手のさだまさしさんらと共に支援を進めています。市ホームページで、公式サイトを紹介しています。



市HP

▼寝袋 1102 個をトルコへ

市が2月9日から寄付を呼び掛けていた冬用寝袋は、目標を超える数が集まり、現在は受け入れを休止しています。ご協力ありがとうございました。



寝袋を載せたトラックが出発

全国から市に寄せられた寝袋は、2月17日を皮切りに、順次総社市を出発。集積拠点となる神奈川県海老名市の大型備蓄倉庫を経由し、トルコに向けて発送されました。

▼引き続き募金を受け付けています

募金の振込口座 吉備信用金庫 本店営業部 普通 607324 名義 / 総社市緊急災害援助支援基金
募金箱設置場所 市役所、各出張所、各公民館

その他 支援に関する最新の情報は、市ホームページで確認してください

問い合わせ 危機管理室 (☎ 0866-92-8599)

「一足先にいただきます」 幼稚園給食試食会



春からの給食が楽しみだね

4月からの幼稚園給食の開始を前に、2月21日から3月15日までの間の6日間、実際に提供される給食の試食会が、市地食べ学校給食センターがおで開催されました。

試食会には、幼稚園への入園を検討している親子や、現在幼稚園に通っている園児とその保護者が参加。参加者からは、「とてもおいしい」、「給食開始が楽しみ」などと給食開始への喜びや期待の声寄せられました。

問い合わせ こども夢づくり課 (☎ 0866-92-8265)



協定書を手にする片岡市長と前田市長（写真左から）

2月25日、市役所で「そうじゃ吉備路マラソン」と山口県下関市で開催されている「下関海響マラソン」が大会提携協定を締結しました。

締結式では、前田晋太郎下関市長と片岡市長が協定書に調印。前田市長は、「これからも両市が協力し、両大会の発展につなげていきたいと思います」と述べました。

今後、両大会は相互PRや招待枠設置などの協働事業のほか、大会運営のノウハウの共有などを行い、大会参加者のサービスマス向上や大会運営の効率化を目指します。

なげていきたいと思います」と、片岡市長は、「それぞれの大会の魅力を生かして、両大会を盛り上げていきたいと思います」と述べました。

相互大会の質の向上につなげる

問い合わせ スポーツ振興課 (☎ 0866-92-8367)

下関海響マラソンと提携協定締結

企業版ふるさと納税として 総社市へ寄付いただきました

企業版ふるさと納税により、本市に寄付をいただいた企業を紹介します。

■企業名（本社所在地） あいおいニッセイ同和損害保険株式会社（東京都渋谷区）

■寄付金額 10万円

■活用事業 誰もが安心して住みたくなる総社事業



市長とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社の支店長の中島健さん（写真右から）

問い合わせ 魅力発信室 (☎ 0866-92-8211)

ノートルダム清心女子大学と 連携協力に関する協定を締結

ノートルダム清心女子大学と市は、連携協力に関する協定を締結。2月15日に市役所で協定締結式を行いました。

今後は、地域社会の持続的な発展と人材育成に寄与するため、教育・福祉・まちづくりなどの分野で相互に協力していきます。

問い合わせ 政策調整課 (☎ 0866-92-8213)



協定書を手にするノートルダム清心女子大学の津田馨学長と市長（写真右から）